

自治振興会は、2月1日現在、市の提案 23 地区の内、22 地区で設立されています

高齢者の生きがい創出や若者の地域愛を育むために

大原自治振興会

甲賀地域の大原学区は、市の南東に位置し、那須が原山、油日岳が連なる鈴鹿山麓の山並みから流れる大原川、櫛野川に沿って開かれた里山が連なる自然豊かな地域で、10自治区で構成されています。

同学区では、市の提案を受け、準備委員会を設立され、地域内の課題の掘り起こしと要因の調査を進められました。

その後、協議を重ね、「大原自治振興会」が設立されました。自治振興会では準備委員会での協議を踏まえ、地域のまちづくり計画を策定、4つの部会も設置されました。

現在、地域の皆さんが身近な課題解決に積極的にかかわり「地域のことは地域で」と自ら取り組む地域主体型の活動を進められています。



大原自治振興会

田中 勇会長に聞きました。

——自治振興会設立に至った経過やご苦労されたことをお聞かせください

市より新しいコミュニティ組織の提案を受け、区長会での議論やタウンミーティング、自治会単位の出前講座の説明を通して地域住民への周知を語り、学区単位の自治組織づくりのタイミングは今しかないかと判断し、自治振興会設立に向け始動しました。

平成 22 年 11 月 16 日に設立準備会を立ち上げ、以降、半年の間に、規約、まちづくり計画の作成等を行いました。また学区内の課題を、人権・福祉・環境・生活基盤・地域振興・教育文化に分け抽出し、共通認識を語りました。6回の準備会を経て昨年6月25日に設立総会を開催し、大原自治振興会がスタートしました。

——すでに事業も実施されているということですが

当自治振興会は4つの専門部会があり、独自の事業に取

り組んでいます。

教育文化部会では、世代間の交流を図る目的で、昨年11月27日に「3世代交流フェスタ」を開催、模擬店、大原小児童の自転車模範運転、しめ縄づくりなどに子どもから高齢者まで多数の学区住民に参加いただきました。郷土愛を育み、地域の絆を深めた1日になり、自治振興会ならではの行事となりました。

生活環境部会では、管内の30基の防犯灯のLEDへの交換や、大原の玄関口である甲賀駅前の花壇整備にも取り組んでいます。

健康福祉部会では、いきいきサロンスタッフ研修や備品購入を行い、高齢者福祉事業の支援を行います。

地域振興部会では、歴史、観光看板の設置や歴史マップの作成を行う予定です。また昨年悪天候のため中止になった町民体育大会も、近隣自治振興会等と共催で、これから毎年行う予定です。

——大原自治振興会のPRをどうぞ

当自治振興会は発足して半年が過ぎましたが、学区内住民の皆さんに広く認知いただけるように、今後も情報発信や啓発活動に努めていきます。

地域のことは地域で考え、行動する。地域住民主体で課題解決へ取り組める安定した組織を構築していきます。自治振興会活動を通じて皆さんが助け合い、絆を深め、「元気な地域コミュニティ大原」を目指していきますので、皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ 地域コミュニティ推進室 ☎65-0687 ☎63-4554



▲頂上での福引抽選会

小川区が「新春歩こつ会」を開催

小原地域市民センター

信楽町小川区で1月3日、新

春行事の「歩こつ会」が開催されました。この行事は、お正月に里帰りをされているご家族の方も参加される恒例行事で、今年は105名の参加がありました。

区内の児童公園を出発し、小川城址の頂上をめざし、歩きながら新年の挨拶や久しぶりに出会った方達と昔懐かしい思い出話を花を咲かせていました。

頂上に到着後、年男・年女のみなさんによる福引き抽選が行われ、番書が読み上げられるたびに、拍手と歓声が起り、大変盛り上がりしました。



春の息吹

大野地域市民センター

市民センターロビーに、春を告げる盆栽「松竹梅」を飾りました。

この盆栽は、地元の盆栽愛好家藤川さんが育てられたものです。藤川さんは、ダイナミックなものから繊細な技法を凝らしたもので多教育てられています。

寒さが身にしみるこの時期、鉢の中で凛と生きる植物たちには力強さを感じます。

市民センターを訪れた皆さんにも春の息吹を感じてもらえることでしょうか。

なかなかの腕前 男の料理教室

伴谷地域市民センター



1月14日、ばんだに自治振興会の人権生涯学習部会による第2回「男の料理教室」が開催されました。家庭では食べられないお父さんから学生さんまでが集まり、包丁を片手に悪戦苦闘。この日のメニューは、鯛とかんぱちを三枚に下ろす「お造り」、鶏と魚貝の「寄せ鍋」、「手打ちうどん」の3品。完成後、自分の作った料理の味を参加者全員で楽しみながら、日頃のお母さんの苦労も味わうことができました。早くも第3回目のメニューが気になるようです。

つくりぞめ

甲南第二地域市民センター



▲完成した大縄

甲南町杉谷の市之瀬地区に「つくりぞめ」という大元神社の社頭に大縄を張り渡す年の初めの民俗行事があります。

地域の人々が力を合わせて15m程の大縄を纏って吊るします。大縄には12本の足と、櫓のついた稲穂に見立てた縄と、弊が吊られます。今年はずるう年なので13本。

「祝いましゅう。祝いましゅう。祝うてしやん、おしやんがしやん」と、出来上がった大縄を前にしての、祝いの言葉を言います。

折願の根底は、子孫繁栄と五穀豊稔にあり、昔から地域の人々によって守られてきた貴重な伝統文化です。

水口税務署からお知らせ
平成23年分
確定申告

◆期間
2月16日(木)～3月15日(木)
※土・日は開設していません。

◆時間
9時～17時

◆会場
水口社会福祉センター
福祉ホール

◆会場では納税はできませんので、税務署またはお近くの金融機関等をご利用ください。

◆開設期間中は、水口税務署庁舎内には確定申告会場を設けていません。

◆作成済みの申告書等の受付、納税、納税証明書の発行および用紙の交付も行います。

問合わせ
水口税務署 個人課税部門
☎62-0314

※自動音声によりご案内しています。アナウンスに従い操作してください。